

魚津市新庁舎整備事業基本設計・実施設計業務委託
公募型プロポーザル審査結果報告

魚津市新庁舎整備事業基本設計・実施設計
業務委託公募型プロポーザル審査委員会

令和7年9月29日（月）に開催された魚津市新庁舎整備事業基本設計・実施設計業務委託公募型プロポーザル審査委員会において、下記のとおり設計候補者を選定しましたので、報告します。

記

1. 経緯

令和12年度の供用開始を目指している新庁舎整備事業について、令和6年度に策定した「魚津市新庁舎整備基本計画」を踏まえた基本設計・実施設計を行うため、専門家としての高い技術力、問題解決力、コストコントロール能力や豊かな想像力を有する設計者を公募型プロポーザルにより選定しました。

内容	実施期間
実施要領(案)、審査要領(案)等審査	令和7年6月16日（月）
公告	令和7年6月23日（月）
参加表明書の提出期間	令和7年6月30日（月）～令和7年7月7日（月）
資格審査結果通知	令和7年7月11日（金）
技術提案書の提出期間	令和7年8月18日（月）～令和7年8月29日（金）
第一段階審査（書類選考）	令和7年9月5日（金）
第一段階審査結果発表及び通知	令和7年9月9日（火）
第二段階審査（ヒアリング）	令和7年9月29日（月）
第二段階審査結果発表及び通知	令和7年9月30日（火）
審査結果報告の公表	令和7年10月20日（月）

2. 審査委員会

委員長	蜂谷 俊雄	金沢工業大学建築学部教授
委員（職務代行者）	川本 聖一	富山国際大学現代社会学部教授
委員	清水 正明	富山大学名誉教授
委員	本田 豊	富山大学都市デザイン学部教授
委員	大崎 浩司	魚津市商工会議所副会頭
委員	野村 博	自治振興会連合会会長
委員	中島 道長	富山県土木部営繕課課長
委員	石黒 雄一	副市長
事務局	総務部財政課 新庁舎整備室	

3. 審査結果

（1）第一段階審査

審査委員会において、参加表明のあった 14 者について、業務実施に向けた体制や過去の業務実績、配置予定技術者の保有する資格について参加要件を満たしていることを確認しました。

また、参加者から提出された参加表明書と技術提案書を基に審査委員会で審査を行い、ヒアリング（第二段階審査）の参加要請者を選定しました。

ヒアリング参加要請者名及び提案テーマ
石本・中川設計共同企業体 （ UOZU まちなかパーク - 公園に浮かぶ庁舎 - ）
NASCA+KYYK 設計共同企業体 （ 魚津の風景に呼吸し、市民の未来を紡ぐシティパーク ～市民とともに、市民が育む、新しいシティホールを創る～ ）
梓・三四五設計共同企業体 （ 魚津の人・まち・みらいを映し出す共創拠点「UOZU ミらいろプレイス」 ）
佐藤総合計画・押田建築設計事務所設計共同企業体 （ まちの“縁側”となる魚津市庁舎 ～人・自然・まちをつなぐ～ ）

(2) 第二段階審査

魚津市新庁舎整備事業基本設計・実施設計業務委託公募型プロポーザル審査要領に基づき、業務実施方針および2つのテーマに対する技術提案を基に、プレゼンテーション及びヒアリング審査を実施し、設計候補者と次点候補者を選定しました。

順位	参加要請者名	得点
設計候補者	石本・中川設計共同企業体	842 点／980 点
次点候補者	梓・三四五設計共同企業体	806 点／980 点
第3位		713 点／980 点
第4位		587 点／980 点

4. 審査講評

本プロポーザルは、魚津市新庁舎整備事業基本設計・実施設計の設計候補者を特定するために実施した。

参加者に対し、参加表明書等の提出のほか、コンセプト、設計体制や設計スケジュールなどの「① 業務実施方針」、基本計画を踏まえた以下の2つのテーマに係る「技術提案書」の提出を求め、評価を実施した。

テーマ1：② 魚津市への誇りと愛着を育む合理的な建築計画

テーマ2：③ 市民の安全・安心を支え、人と環境にやさしいコストに配慮した建築計画

本プロポーザルには、14 者と多くの参加者から技術提案が寄せられた。いずれの提案においても、分散する庁舎の集約や将来の人口減少、そして市民ニーズの多様化に対応する具体的な解決策が提示されていた。

また、単なる庁舎整備に留まらず、隣接する公園との一体性を最大限に活かし、魚津市の気候や風土に配慮した、まちづくりの拠点としての賑わいの創出や魚津市への誇りと愛着の形成に向けた提案など、幅広い視点からの創意工夫が凝らされており、審査は極めて高い水準で実施された。

第一段階審査においては、審査要領に基づき、厳正な審査の結果、4 者に絞り込んだ。

第二段階審査では、4 者が本事業に対して熱意あるプレゼンテーションを行い、各審査委員による活発な質疑応答（ヒアリング）が実施された。いずれの提案も、公園と積極的な繋がりによって、市民交流の場や街の賑わいを創出する空間づくりに工夫が凝らされているとともに、子育て支援センターと近接した屋外キッズスペースを確保するなど、子育て環境への配慮も行き届いた優れた提案となっていた。また、魚津市が誇る山と海の眺望を活かした展望テラスや、諸室の配置に関する工夫も随所に施されており、いずれの案も甲乙つけがたい提案内容であった。

提案の形状的な特徴としては、公園と駐車場の近接を意識した、正方形に近い形状の三階建ての案が3件あり、これに対して公園と庁舎が長く面する、東西長手の4階建ての案が1件あった。いずれの案も議場を最上階に配置し、明確なゾーニングとコンパクトな執務レイアウト

トを提案していた。加えて、各案とも、コストコントロール手法、免震構造の採用、環境性能への配慮に対して、各参加者が誇る技術的な強みを存分に盛り込んだ優れた提案がなされた。

設計候補者となった石本・中川設計共同企業体は、「U0ZU まちなかパーク -公園に浮かぶ庁舎-」をコンセプトに、公園と庁舎が共生するまちの新たなシンボルとして、市民が集まり、活動が広がり、まちを育てる舞台となる庁舎を提案いただいた。

評価項目については、庁舎配置や公園計画、平面・フロア構成、コストに配慮した建築計画といった全ての分野において、バランスが取れており、かつ高い水準の提案であった。

まず、庁舎配置・公園計画については、庁舎の周りに配置された4つのひろばが、それぞれのコンセプトを持つ趣向を凝らした仕掛けを備え、明確な特色を示していた。これらのひろばは、市民ギャラリーや市民利用スペース、子育て支援センター等と一体的に構成することで、魚津市が求める賑わいの創出を強く感じさせた点が、他者に見られない独自性を持つ提案であるとして高く評価した。

平面構成については、どこからでも一目でわかるコンパクトで分かりやすい窓口フロアを実現するとともに、市民利用スペースや子育て支援センターと公園との一体感を生み出すことで、来庁者の利便性だけでなく開放的な空間の創出も兼ね備えた提案となっている。さらに、職員同士の連携を高めるコンパクトオフィス空間や、上下階の執務室を直接つなぐ階段など、職員の利便性にも十分配慮している。これらにより、市民にとって魅力的であり、職員にとっても働きやすい計画であると評価した。

また、3階に富山湾・立山連峰・公園が一望できる360度のパノラマデッキを整備する提案について、委員から休日利用や管理方法を懸念する意見もあったが、明確な対応を検討の上で採用していることが確認できた。

コストに配慮した建築計画については、ロングスパン構造の採用や、1階床面積をスリム化することで土工事や免震装置の削減を図り、経済性と合理性を兼ね備えた工事・構造計画となっている点を評価した。また、魚津市の気候風土を生かした環境計画となっていた点についても評価した。

併せて、提案者の独自提案として、市民参画による公園づくりをサポートする、公園ワークショップの開催や、これまでの提案者の知見を活かした各種補助金の活用に向けた支援により、市の財政負担の軽減へ期待できる点も評価した。

次点候補者となった梓・三四五設計共同企業体は、『魚津の人・まち・みらいを映し出す共創拠点「U0ZU ミラいろプレイス」』をコンセプトに、魚津の豊かな自然環境と調和を図り、機能性と親しみやすさを兼ね備えた庁舎を提案いただいた。

建物は1階部分をセットバックさせ、建物上部が公園の緑の中にやわらかく浮かぶようなデザインとし、外周にパンチングメタルによる外装スクリーンを設えることで蜃気楼を想起させる魚津らしさを備えた外観が特徴的であった。また、雪国ならではの環境に配慮した半屋外空間を広場として庁舎と公園の接続点に設け、開庁時間や天候に左右されず賑わいが創出される工夫がなされていた。

平面構成については、市役所の利用者が敷地内に入り目的地に至るまでの動線が細かく検討されており、案内性や誘導性を確保するための工夫が盛り込まれていた。職員の利用についても、効率的な動線計画の検討や明確なセキュリティラインの設定に加え、集中ゾーンやリフレ

ッシュゾーンなどの特性を持たせた多様な空間を整備するなど、効率性を高めるための配慮が行き届いた提案となっており、高い評価を得ていた。

設計候補者と次点候補者はいずれも優れた提案であったが、コストコントロール力や庁舎配置・公園計画の項目において高い評価が認められたことから、審査員7名のうち5名が設計候補者である石本・中川設計共同企業体の提案を最も高く評価した。

最後に、本プロポーザルに参加いただいた事業者においては、貴重な時間を割き、真摯に取り組んでいただいたことに対し、心より御礼申し上げたい。

また、設計候補者として選定された事業者におかれては、魚津市および市民と十分に協議を重ね、市民に広く親しまれ、末永く愛される新庁舎を目指して、基本設計および実施設計を着実に進めていただきたい。併せて、魚津市と連携して本業務委託の成果が確実に実現されるよう、一層のご尽力をいただくことを期待する。

以上